

# 障害者就労支援シンポジウム 開催要綱

## 障害者の就労支援と障害者自立支援法 PART I

### 【趣旨】

障害者自立支援法が平成 17 年 10 月に成立し、今年の 4 月から新たな利用料の負担や食費の実費負担が発生し、10 月からは新体系への移行が開始されることとなります。

この障害者自立支援法の中では『就労支援の抜本的強化』がうたわれていますが、障害のある人の「働きたい」思いが、どれだけかなえられるでしょうか。

このシンポジウムの主催 5 団体は、平成 15・16 年度の厚生労働科学研究で「作業施設（福祉的就労）共同研究グループ」を形成し、報告書『日本版保護雇用（社会支援雇用）制度の創設に向けて』をまとめた 5 団体です。いわゆる「障害者の就労支援（保護雇用）」をいかに実現するかを考えてきた、障害者就労支援関係 5 団体によるシンポジウムです。

このシンポジウムでは、一般就労への参加は難しいけれども、支援を受けて働きたいという人に対する就労支援の強化をめざし、新体系における「就労継続支援（雇用型・非雇用型）」などで保護雇用の機能を果たすためにはどうあるべきか、を考えることを目的に開催します。

### 【主催】※障害者就労支援関係 5 団体

- ・全国社会就労センター協議会
- ・日本知的障害者福祉協会
- ・きょうされん
- ・全国精神障害者社会復帰施設協会
- ・全国精神障害者地域生活支援協議会

【日程】 平成 18 年 7 月 14 日（金） [12:30 開会・16:30 閉会]

【会場】 よみうりホール（別紙地図参照）

〒100-0006

東京都千代田区有楽町 1-11-1 読売会館 7 階（B2～6 階・ビッグカメラ）

Tel 03-3231-0551 ※JR 有楽町駅・国際フォーラム口よりすぐ

【募集人員】 約 500 名

【参加対象】 ・授産施設、福祉工場、小規模通所授産施設、小規模作業所などの障害福祉関係者  
・障害児教育関係者、ハローワーク等雇用機関関係者、企業関係者など  
・都道府県・指定都市・市区町村の行政担当関係者など  
・その他、参加希望者

【参加費】 2,500 円

## 【プログラム】

|              |    |    |    |    |    |    |
|--------------|----|----|----|----|----|----|
|              | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| 7月14日<br>(金) |    |    |    |    |    |    |
|              |    |    |    |    |    |    |

|                          |             |  |
|--------------------------|-------------|--|
| 7<br>月<br>14<br>日<br>(金) | 12:00~      | 受付開始   |
|                          | 12:30~12:40 | 開会式 [開会あいさつ] 小坂 孫次 (日本知的障害者福祉協会会長)   |
|                          | 12:40~13:30 | 報告「厚生労働科学研究・作業施設(福祉的就労)共同研究グループのめざすもの」<br>[説明] 鈴木 清寛 (セルフ協副会長/作業施設(福祉的就労)共同研究グループ委員)   |
|                          | 13:30~16:20 | シンポジウム「障害者就労支援と障害者自立支援法」<br>ー就労継続支援(雇用型・非雇用型)と就労移行支援のあり方を考えるー<br><br>[シンポジスト]<br>伊原 和人 (厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部企画官)<br>星野 泰啓 (セルフ協より:作業施設(福祉的就労)共同研究グループ委員)<br>長谷川浅美 (日本知的障害者福祉協会より: " 共同研究グループ委員)<br>高野 修次 (全国精神障害者社会復帰施設協会常任理事/制度・政策委員長)<br>大友 勝 (全国精神障害者地域生活支援協議会より:共同研究グループ委員)<br><br>[コーディネーター]<br>朝日 雅也 (埼玉県立大学助教授)<br>藤井 克徳 (きょうされん常務理事: " 共同研究グループ委員)<br><br>[指定発言]<br>身体福祉工場利用者<br>知的障害者授産施設利用者 (家族)<br>精神障害者授産施設利用者 |
|                          | 16:20~16:30 | 閉会式 [閉会あいさつ] 新保 祐元 (全国精神障害者社会復帰施設協会理事長)  |

## 【参加申込み方法】

参加申込みについては、名鉄観光サービス(株)新霞が関ビル支店がとり行います。

別紙「参加申込書」に必要事項をご記入の上、名鉄観光サービス(株)新霞が関ビル支店にお申込みください。

## 【参加申込み締め切り日】 平成 18 年 7 月 3 日 (月)

### 【シンポジウムに関する問い合わせ (事務局)】

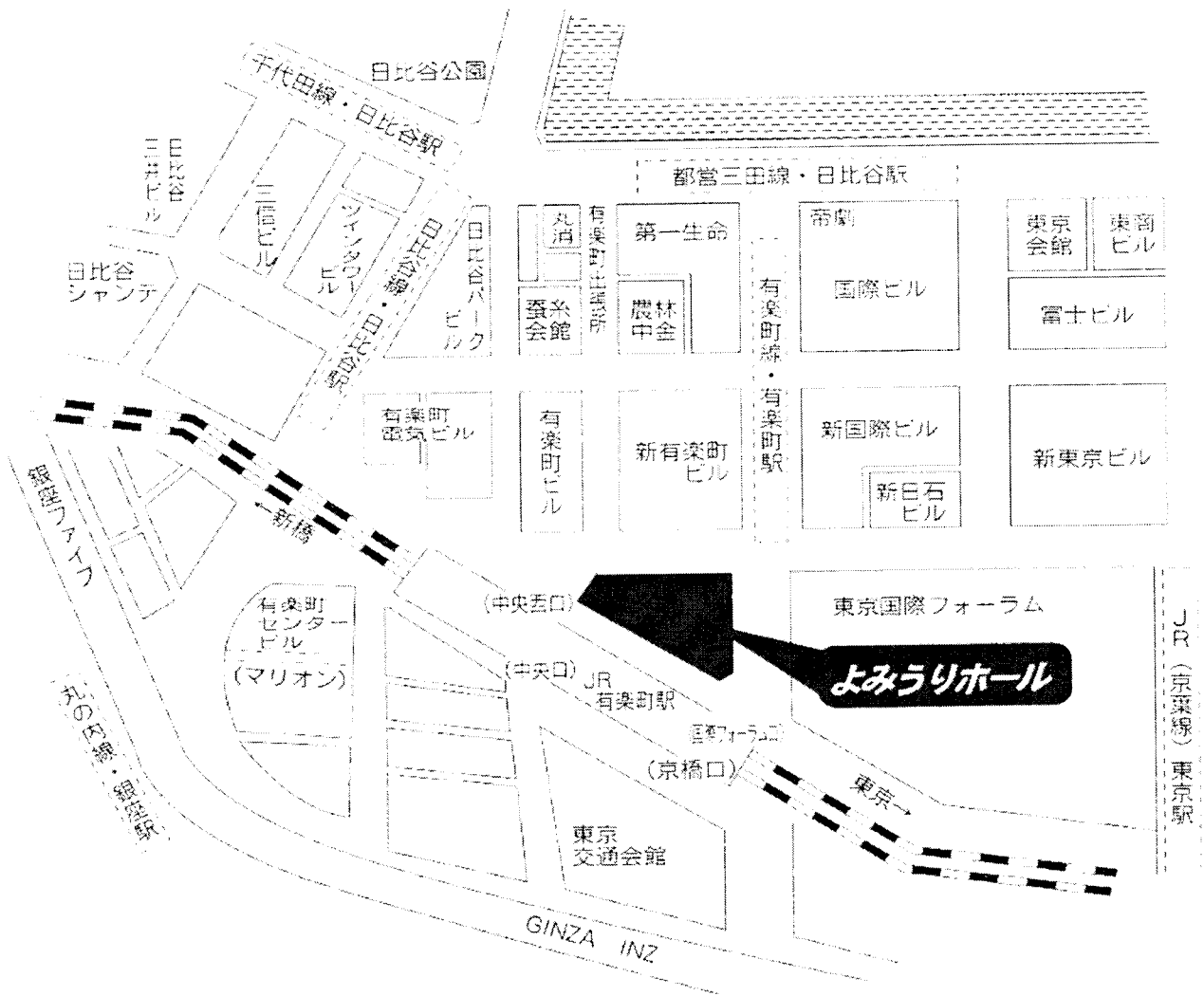
全国社会就労センター協議会 (セルフ協) 事務局 [担当: 岡、上村]

〒100-8980 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル

TEL 03-3581-6502 FAX 03-3581-2428

**【会場周辺地図】 よみうりホール（読売会館7階）**

**（周辺案内図）**



**（交通のご案内）**

- ・ JR 山手線／京浜東北線・有楽町駅 国際フォーラム口よりすぐ
- ・ 地下鉄 東京メトロ 有楽町線・有楽町駅 A 4 a／A 5 出口
- 日比谷線・日比谷駅 A 2 出口より徒歩 3 分
- 千代田線・日比谷駅 "
- 丸の内線・銀座駅 C 9 出口より徒歩 3 分
- 銀座線・銀座駅 "
- 都営地下鉄 三田線・日比谷駅 A 4 a／A 5 出口

\* ホールには専用駐車場はございません。お車でのご来場にはご注意ください。

# 「障害者就労支援シンポジウム」 参加・宿泊申込書

※下記必要事項覽に全てご記入又は○印をお付けください。

|                |          |              |  |
|----------------|----------|--------------|--|
| 都道府県名          |          | 連絡<br>ご担当者氏名 |  |
| 施設名（または所属機関）   |          |              |  |
| 住所 〒           |          |              |  |
|                | TEL： ( ) | FAX： ( )     |  |
| 施設（または所属機関）の種類 |          |              |  |
| 備考             |          |              |  |

|   | (フリガナ)<br>参加者氏名 | 役職 | 宿泊希望     | 宿泊希望日        | 部屋<br>タイプ   |
|---|-----------------|----|----------|--------------|-------------|
| ① | ( )             |    | 希望<br>不要 | 7月 日<br>より 泊 | シングル<br>ツイン |
| ② | ( )             |    | 希望<br>不要 | 7月 日<br>より 泊 | シングル<br>ツイン |
| ③ | ( )             |    | 希望<br>不要 | 7月 日<br>より 泊 | シングル<br>ツイン |

※銀座キャピタルホテル【本館】シングルルーム（1泊朝食付税金サービス料込） 10,500円  
ツインルーム（1泊朝食付税金サービス料込） 9,450円（1名様あたり）

ホテル最寄駅新富町駅まで、会場よみうりホールより地下鉄有楽町線利用にて2駅約5分です。

(参加費の支払い)

- ・参加申込みをされた方には、名鉄観光サービス(株)新霞が関支店より振込用紙および資料引換券が送付されますので、指示にしたがってお支払いください。なお、資料引換券は当日必ず会場受付にお持ちください。

(個人情報の取り扱いについて)

- ・参加申込書に記載いただいた個人情報につきましては、申込受付等委託業者（名鉄観光サービス(株)新霞が関支店）と事務局において共同利用させていただきます。個人情報は参加申込み受付、参加管理、参加にあたり希望される宿泊等のサービスの提供等、シンポジウム運営に必要な範囲内で使用します。参加者名簿は作成いたしません。

お申込み締切り：7月3日(月)

## 【参加申込書の送付先】

名鉄観光サービス(株)新霞が関支店 担当:下枝

TEL:03-3595-1121 FAX:03-3595-1119 営業時間 9:30~17:30 土日祝日は休業日です。